

# きぼうへのかけはし

基本理念 希望のある医療

## 放射線科のご紹介

医師：松本祥一（まつもと しょういち）

（日本医学放射線学会専門医、日本核医学学会PET核医学認定医、  
NPOマンモグラフィー検診精度管理中央委員会検診マンモグラフィー読影医）



院内各診療科や地域医療機関からの検査依頼を受けて迅速に対応し、画像診断機器（CT、MRI、RIなど）を駆使して、身体の状態を画像で表し病気を診断しています。

画像診断に加えて、**放射線診断機器を利用した治療（IVR）**を積極的におこなっています。

IVRとはインターベンショナル・ラジオロジー（Interventional Radiology）の略語で、なじみはまだ少ないと思われませんが、日本語訳として一般的に「放射線診断技術の治療的応用」という言葉が用いられています。「血管内治療」、「血管内手術」、「低侵襲治療」、「画像支援治療」ともほぼ同義語です。

X線透視や超音波像、CT像を見ながら体内に細い管（カテーテルや針）を用いて、手術を必要としない切らずに病気を治す治療のため、身体にあたる負担が少なく、病気の場所だけを正確に治療でき、短期間の入院で治療が可能になるなどのメリットがあります。

当院では透析患者さまが多く、透析シャント血流不全に対する治療症例は豊富で、近隣の透析を実施する医療機関からのご紹介にも迅速に対応しています。

また、間欠性跛行の症状を有する末梢血管の狭窄、閉塞病変に対するIVRや近年では重症下肢虚血肢に対するIVRも形成外科や皮膚科と連携し治療をおこなっています。

肝腫瘍（原発性肝細胞がん、転移性肝がん）に対しては、ラジオ波焼灼療法、肝動脈塞栓療法、肝動注リザーバー療法をおこなっており、腫瘍の進行状態に合わせ最適な治療を選択しています。在宅療法や外来化学療法の患者さまには、中心静脈用ルートのための中心静脈ポート留置もおこなっています。

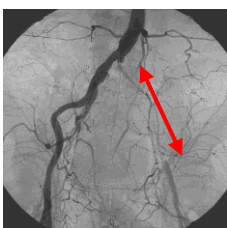
さらに、昨年5月に血管穿刺用超音波装置を導入し、より安全に短時間での手技を行えるように努めています。

その他にも病態にあわせて色々なIVRをおこなっていますので、ぜひご相談ください。

※外来診療は、月曜、木曜、金曜の午前中におこなっています。

## ★症例のご紹介

（閉塞性動脈硬化症）



（ステント留置前）



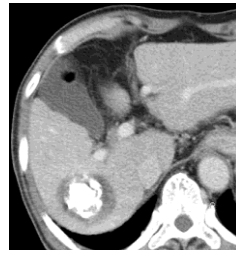
（ステント留置後）

※左腸骨動脈が15cmにわたって閉塞。ステント（血管や気管などを内側から広げるために用いられる金属性の筒）を留置することにより改善が図られています。

## (33mm 大の肝細胞がん)



(治療前)



(治療後)

※肝動脈塞栓術とラジオ波焼灼術を併用することで、十分な安全域をもって治療が可能です。

## お知らせ

### 1. 今月の「ホッとひと息寄り道講座」

今月の講座は、紙オムツのまめ知識 ～あなたのおしりにジャストフィット～ をテーマに皮膚・排泄ケア認定看護師がお話します。お気軽にご参加ください。

日時 3月12日(月)・3月28日(水) 10:00～10:30

場所 玄関ホール 公衆電話前

※過去の講座内容につきましては、当院ホームページでご覧いただけます

トップページ>高砂市民病院の概要>広報・イベント>ホッとひと息寄り道講座

### 2. スプリングコンサートを開催します♪

院内コンサートを下記の日程で開催いたします。皆さまのご来場をお待ちしております。

日時 平成24年3月23日(金) 16:00～

場所 玄関ホール



### ★地域医療連携室より ～地域医療を守るのは一人ひとりの心がけ～

患者の主体的な医療への参加を呼びかける NPO 法人ささえあい医療人権センターCOML(コムル)が医療機関を受診する心構えとして、“医者にかかる10箇条”を次のとおり提唱していますので、紹介します。医療機関受診のときにご利用ください。

- 1) 伝えたいことはメモして準備
- 2) 対話の始まりはあいさつから
- 3) よりよい関係づくりはあなたにも責任が
- 4) 自覚症状と病歴はあなたの伝える大切な情報
- 5) これからの見通しを聞きましょう
- 6) その後の変化も伝える努力を
- 7) 大事なことはメモをとって確認
- 8) 納得できないときは何度でも質問を
- 9) 医療にも不確実なことや限界がある
- 10) 治療方針を決めるのはあなたです

COML(コムル)とは？

Consumer Organization for Medicine&Law (医療と法の消費者組織)の略称で、大阪を拠点に活動する市民グループです。

「きぼうへのかけはし」に関するお問合せは、  
地域医療連携室までお願いします。

連絡先 〒676-8585 兵庫県高砂市荒井町紙町33番1号  
TEL 079-442-3981 (内線5146)  
FAX 079-443-1401  
ホームページ <http://www.hospital-takasago.jp/>